

「山形県立米沢栄養大学大学院」の設置に関するアンケート調査

【採用意向調査結果（市町村）の概要】

1 調査概要

(1) 調査主体

山形県公立大学法人

(2) 調査目的

「山形県立米沢栄養大学大学院」の設置に向けて、山形県内の市町村健康づくり主管課を対象に、本大学大学院設置の必要性や修了生の採用見通し等を把握することを目的とする。

(3) 主要調査項目

- 山形県立米沢栄養大学大学院を設置することの必要性
- 山形県立米沢栄養大学大学院の修了生（修士号取得者）の採用意向
- 山形県立米沢栄養大学大学院に求める人材育成の内容

(4) 調査対象

山形県内 35 市町村の健康づくり主管課

(5) 調査実施時期

平成 28 年 10～11 月

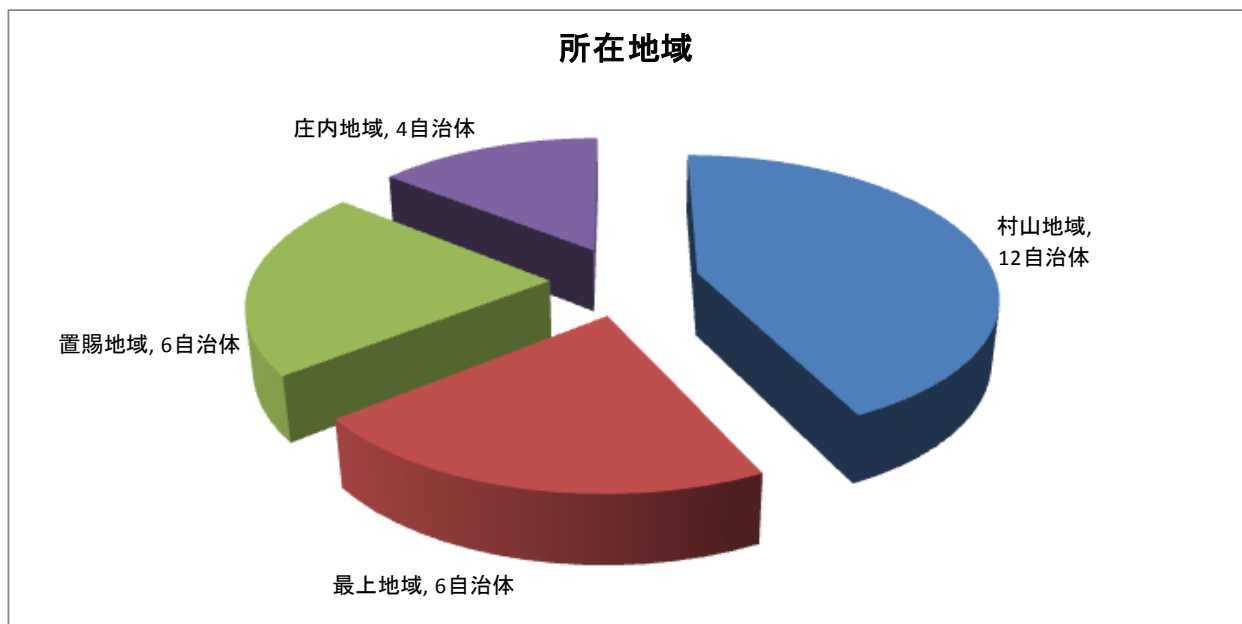
(6) 回答状況

有効回答数：28 自治体（回答率：80%）

2 調査結果

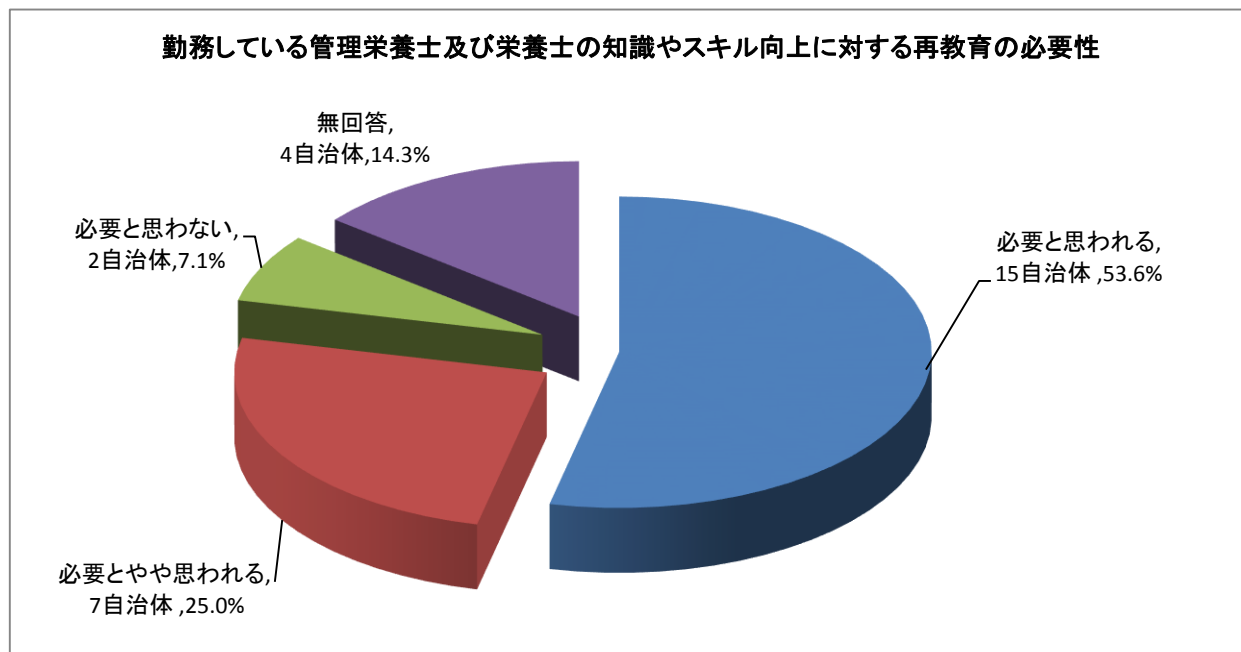
(1) 所在地域

回答のあった市町村の所在地は、以下のとおり。



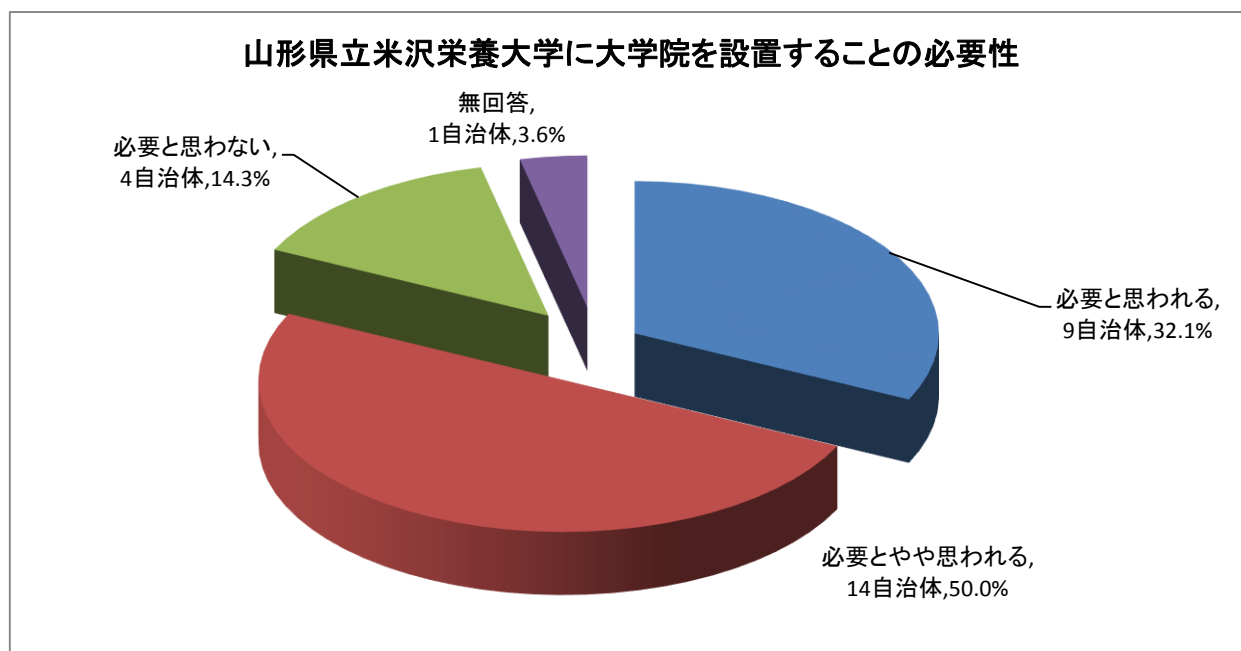
(2) 勤務している管理栄養士・栄養士の知識やスキル向上に対する再教育の必要性

勤務している管理栄養士・栄養士の知識やスキル向上に対する再教育の必要性について、「必要と思われる」、「必要とやや思われる」と回答した自治体の合計は、22 自治体 (78.6%)。



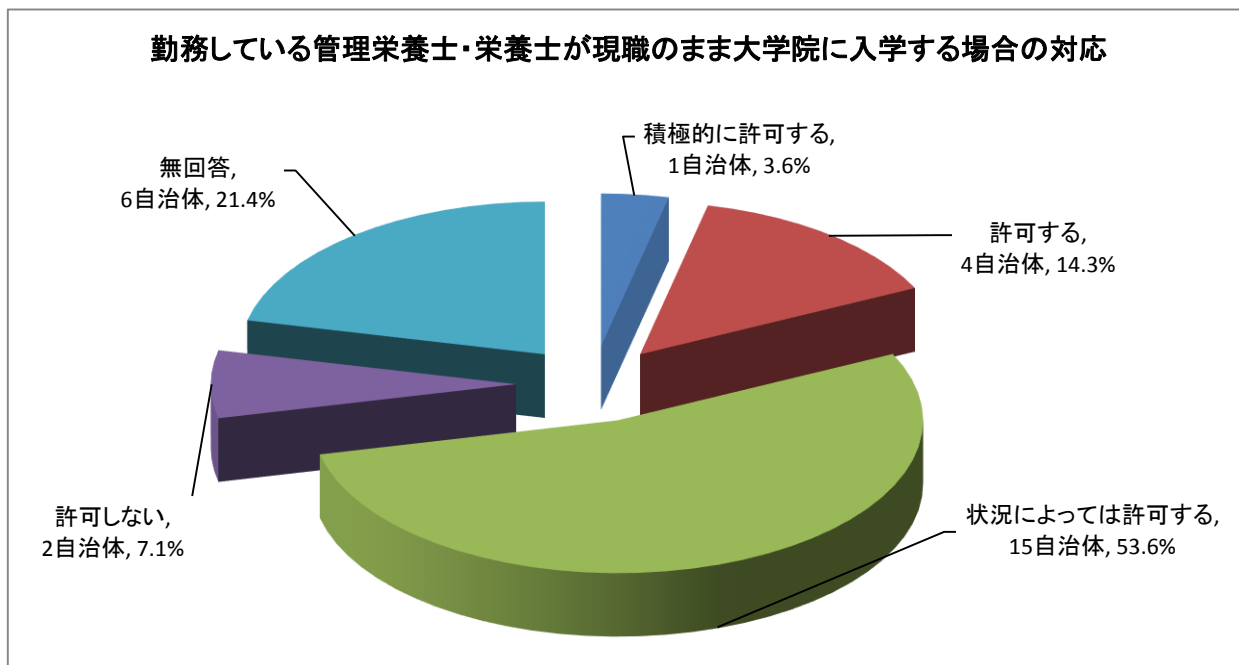
(3) 山形県立米沢栄養大学に大学院を設置することの必要性

山形県立米沢栄養大学に大学院を設置することの必要性について、「必要と思われる」、「必要とやや思われる」と回答した自治体の合計は、23 自治体 (82.1%)。



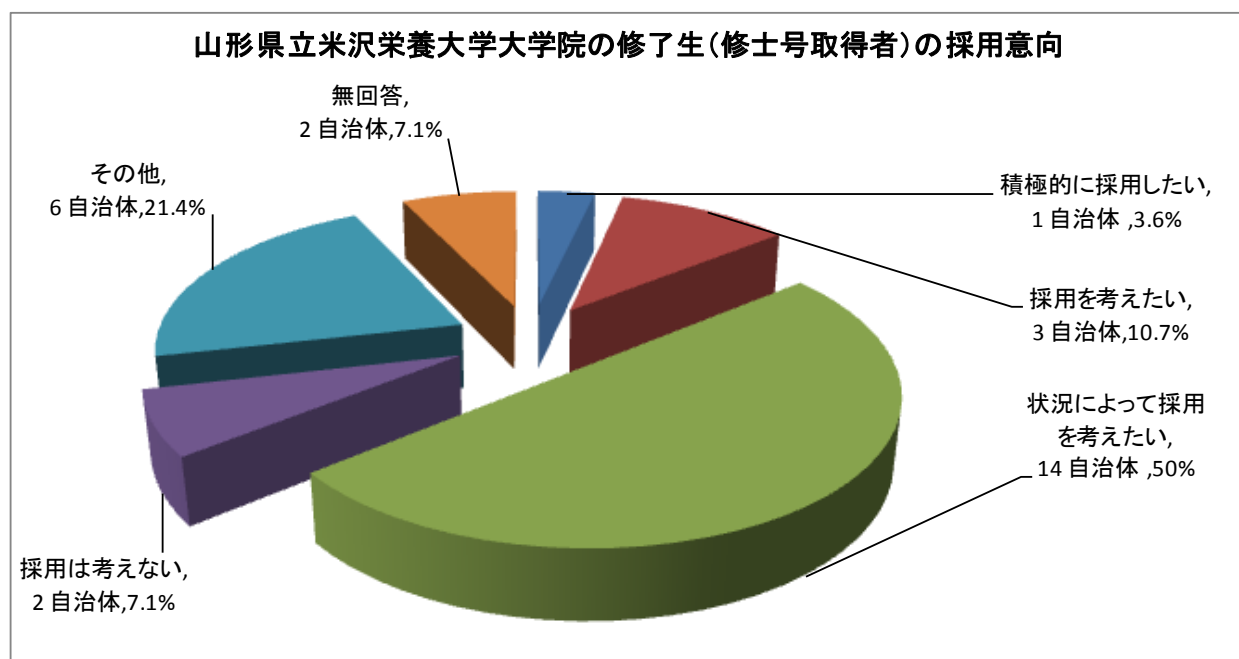
(4) 勤務している管理栄養士・栄養士が現職のまま大学院に入学する場合の対応

勤務している管理栄養士・栄養士が現職のまま大学院に入学する場合の対応について、「積極的に許可する」、「許可する」、「状況によっては許可する」と回答した自治体の合計は、20自治体(71.5%)。



(5) 山形県立米沢栄養大学大学院の修了生(修士号取得者)の採用意向

山形県立米沢栄養大学大学院の修了生(修士号取得者)の採用意向について、「積極的に採用したい」、「採用を考えたい」、「状況によって採用を考えたい」と回答した自治体の合計は、18自治体(64.3%)。



(6) 山形県立米沢栄養大学大学院に望む人材の育成

山形県立米沢栄養大学大学院に望む人材は、「高度専門知識を有し、現場で指導的役割を担う人材」が 21 自治体、「専門的な業務への従事に必要となる研究能力を持つ人材」が 13 自治体、「国際的な視野を有し、地域と社会に貢献できる人材」が各 8 自治体。

(2つまで回答)

人材像	回答数
高度専門知識を有し、現場で指導的役割を担う人材	21
専門的な業務への従事に必要となる研究能力を持つ人材	13
国際的な視野を有し、地域と社会に貢献できる人材	8
産学官の連携により、産業の活性化に貢献できる人材	3
高等教育機関等で指導者・教育者となる人材	0
その他	3
無回答	1

山公大第 208 号
平成28年9月28日

各 市 町 村 長 殿
(健康づくり主管課扱い)

山形県公立大学法人
理事長 鈴木 道子

「山形県立米沢栄養大学大学院」設置に関するアンケート調査について（依頼）

本法人の運営につきましては、日頃より格別の御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本法人では、栄養健康分野の高度専門知識と実践力を有し、本県の健康づくりの現場で指導的役割を発揮する人材等を養成するため、山形県立米沢栄養大学健康栄養学部を基礎とした大学院の設置に向けた準備を進めています。

つきましては、今後の大学院設置認可申請に向けての重要な資料とするため、本アンケート調査に御協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、本調査の結果につきましては、調査目的以外に使用しないことを申し添えます。

記

- 1 回答方法 別紙「調査票」を御記入いただき、同封の返信用封筒（切手不要です）により送付してください。
- 2 回答期限 平成28年10月31日（月）
- 3 大学院の概要 裏面に現在計画中の予定を記載しておりますので、ご覧ください。

<担 当>

山形県公立大学法人事務局 飯澤、四柳
〒992-0025 山形県米沢市通町六丁目15番1号
TEL：0238-93-2932（直通） FAX：0238-22-7333

【大学院の概要】（現在計画中の予定であり、変更することもあります。）

- (1) 開 学 時 期：平成30年4月
- (2) 研究科名称（仮称）：健康栄養科学研究科健康栄養科学専攻（修士課程）
- (3) 育成する人材像：
 - ①高度専門知識を有し、現場で指導的役割を担う人材の育成
 - 病院・施設や在宅医療の現場で、リーダーシップやコーディネート能力を発揮できる人材
 - 行政機関や研究所で、健康・栄養に関する高度な研究能力を発揮し、施策の推進や各種課題の解決に貢献できる人材
 - 病院、施設、事業所等の大規模給食施設で、経営面を含めた高度知識を持ち、リーダーとして活躍できる人材
 - 学校の栄養教育の現場で、より高度な専門知識のもとに指導できる人材
 - 栄養関連専門職養成施設で、教育・指導できる人材
 - ②専門的な業務への従事に必要となる研究能力を持つ人材の育成
 - 食品会社や薬品会社で、研究や開発部門で活躍できる人材
 - 栄養関連専門職養成施設で、教育・指導できる人材
- (4) 修 業 年 限：2年
- (5) 定 員：3名（収容定員6名：男女共学）
- (6) 入 学 料 ・ 授 業 料：入学料（県内者）282,000円、（県外者）564,000円
授業料（年 額）535,800円
- (7) 設 置 場 所：山形県米沢市通町六丁目15番1号（山形県立米沢栄養大学敷地内）
- (8) そ の 他：平日夜間及び土曜日の受講のみでも修了が可能となる履修制度を設ける予定です。

「山形県立米沢栄養大学大学院」設置に関するアンケート調査票

- 回答は、設問の右の回答欄に、該当する番号を記入してください。
○「その他」の選択肢を選んだ場合は、() に具体的に記入してください。

【回答欄】

問1 貴市町村の所在地域はどこですか。次の中から1つだけ選んでください。

- 1 村山地域 2 最上地域 3 置賜地域 4 庄内地域

問2 貴市町村の健康づくり主管課の職員規模についてお尋ねします。次の中から1つだけ選んでください。

- 1 10人未満 2 10～19人 3 20～29人 4 30人以上

問3 貴市町村で勤務している管理栄養士・栄養士の年齢ごとの人数を教えてください。

年齢	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上
人数	人	人	人	人	人

- ・採用者がいない場合は、空欄でなく「0」と記入してください。
- ・常勤の職員である者のみ（非常勤は含まない）を記入してください。

問4 貴市町村で勤務している管理栄養士・栄養士の知識やスキル向上に対する再教育は必要であると思われますか。次の中から1つだけ選んでください。

- 1 思われる 2 やや思われる 3 思わない

問5 本学に大学院を設置することは、貴市町村にとって必要であると思われますか。次の中から1つだけ選んでください。

- 1 思われる 2 やや思われる 3 思わない

問6 貴市町村で勤務している管理栄養士・栄養士が大学院に入学する場合の対応についてお尋ねします。次の中から1つだけ選んでください。

(夜間や休日など勤務に支障を来さない範囲で、現職のまま入学したいとの希望があった場合)

- 1 積極的に許可する（制度等有り） 3 状況によっては許可する
2 許可する 4 許可しない

裏面に続く

